

オルガンは、19世紀半ばにヴァイセンフェルス出身のラーデガストが製作し、パイプが6804本・鍵盤は5段あるドイツ国内屈指のもので、現在「東ドイツ革命」から34年目、ロシアのニコライ教会の外に、棕櫚の樹をイメージしたニコライ記念柱が築かれて「主・独立路線」を歩み始めていた矢先でした。

ライプツィヒには大きな歴史的記念碑が、もう一つ市の南にあります。1813年ロシア遠征に失敗したナポレオン軍と



反ナポレオン連合軍がライプツィヒ近郊で戦い、この諸国民戦争で亡くなった人々を追悼する慰霊碑です。ナポレオンの没落が決定的となった戦いですが、独裁と寡頭体制が長く続かない事を示した戦いだと思えます。ヨーロッパは体制・主義に関わらず、古より交易路を通じて人びとが交流し、物資の移動が続いて来たのです。

フランス革命の理念は、当然ライプツィヒを通りキエフまで届いていると思えます。

3年ぶり タイ山岳民族の 子供たちと交流

NPO法人SHIDA代表理事
昭和46年 法学部法律学科卒
杉山秀夫

2022年9月9日、タイ、メーソンン県メーサリアンのゲストハウスに満面の笑みを浮かべ、奨学金の子供ティティマーが現れた。3年ぶりの彼女は輝いて見えた。



【ティティマー(左)】

ティティマーは、現在高校3年生、将来は警察官になる夢がある。彼女は、ミャンマー国境近くの町、メーサリアンから車で2〜3時間の山中の集落出身である。ここには学校がなく、近くの比較的大きな集落の幼稚園と小学校併設の学校に通学した。幼稚園時代は、親がバイクで送り迎えをするが、小学校になると40〜50分の山道を歩いて通学する。雨が降れば危険なので園児も小学生も学校へ泊るようになる。



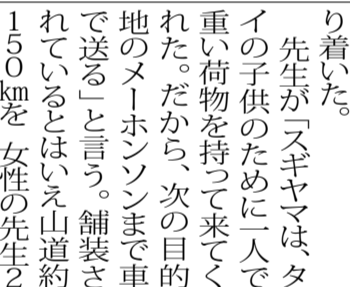
【カムワイ(左)妹たち(右)】

ヨロツバのキリスト教国は、12月6日が聖ニコラウスの日です。4世紀に小アジアのミユラで司教をしていたニコラウスは、たいへん恵み深く人々から敬愛されています。ギリシャ正教では船乗りや漁師の守護聖人でもあります。そして子供達に寛大な贈り物をする聖人としても知られ、サンタクロースの元祖だと言われます。「民主化」は聖ニコラウスから子供達への最良の贈り物に違いないと思えます。

話す彼女は、大きく成長している。こんな嬉しい報告が、私たちの活動の最大の原動力である。

事務志望で法律を学んでいる。プレーは、今まで住んでいたチェンマイからバスで約4時間。生活費が安いし、比較的大きな街でもあり、働く場所もあることから選んだと言っている。3姉妹の生活は、きびしいものだった。カムワイは、長女で、妹たち2人の父親と母親の役割を果たさなければならぬ。

昼は王立森林局の管理員、夜はタイスキの店で6時間働き、土日は家庭教師、更に大学の勉強もしなければならぬ。妹たちは、専門学校生と中学生であり、2人とも授業が終わると、ケーキ店で6時間のアルバイトをする。3人が、カムワイを中心に協力し合い、頑張っている姿には感動した。カムワイが、妹たちのことを話す表情は、母親のようにであり、以前より引き締まって見えた。健康のことを心配すると、若いから大丈夫と笑っていた。私は、3人に「身体は、食事して成長する。心は苦勞を食って成長する。この試練を乗り越えれば、強く、賢く、善い人になる。」と激励すると、3人は真剣に聞いていた。この3人なら、困難を乗り越えたと確信のようなものが湧いて来た。次回会った時は、きっと更に逞しく成長していることだろう。



【150km送ってくれた先生】

今回の訪問は、ティティマーのように支援している、中学生から大学の大きな集落の幼稚園と小学校併設の学校に通学した。幼稚園時代は、親がバイクで送り迎えをするが、小学校になると40〜50分の山道を歩いて通学する。雨が降れば危険なので園児も小学生も学校へ泊るようになる。

私のタイの国境警備隊の友人がいる。私たちの活動に共感し、国境近くの学校を訪問する際、麻薬とかミャンマーとの状況など、危険を伴うことがある。誇らしげに話すのを見て、この活動をして本当に良かったと喜びがこみあげてきました。

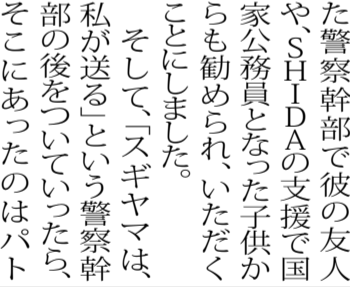
3年ぶりのタイは、ハードな活動の旅でもあった。活動の初日、いつも学生の家や学校訪問に案内していただく先生が、当日コロナ感染が判

ました。以前も安全のために、お守りのようなものを頂いたことがあるので、同様のものと思ってお受け取りました。しかし、これは彼が、国王から頂いたものだということでした。「これは、あなたにとって大切なものだから」と遠慮したのですが、「私と昔の静岡支部総会、私の隣の男性とタイの活動が話題になりました。将来は奨学金制度を作りたいと話すと、是非おやりなさい。私も応援しよう。」と言い、資料も送っていただき、自らも会員となり、友人にも勧めて頂き、更に主宰する静岡イースト21の会という団体も会員となって応援して頂きました。そして、奨学金制度は、私たちの団体の中心の活動となり、教師や看護師などを生み出す力となりました。この男性が現支部長の後藤正治先生です。

静岡支部の和気あいあいとした雰囲気、人間関係を作り、そこから更に新たなものを作り出す力になっていく。そんな恩恵を受けて現在の私たちの活動があります。そんな多くの人たちのご好意に、結果でお応えできたいと思います。



【国家公務員となったケッサリン】



【国境警備隊の友人(右)】

静岡支部の和気あいあいとした雰囲気、人間関係を作り、そこから更に新たなものを作り出す力になっていく。そんな恩恵を受けて現在の私たちの活動があります。そんな多くの人たちのご好意に、結果でお応えできたいと思います。

日本大学通信教育部校友会 監査
東京都支部 顧問
川熊長子
〒270-2261 千葉県松戸市常盤平西窪町二二一五
電話 〇四七-三八八〇六一八

日本大学通信教育部校友会 本部・相談役
日本大学通信教育部校友会 東京都支部 顧問
株式会社クレー化粧品 代表取締役会長
石川寿朗
事務局 〒102-8251 東京都千代田区五番町二二一五
TEL 〇三三-三三四-九五八四
勤務先 〒188-0012 東京都西東京市南町五二二一四
TEL 〇四二-四四六-五七〇六
FAX 〇四二-四四六-五七〇六
携帯 〇九〇-一五七-七五八三

日本大学通信教育部校友会 幹事
鈴木孝司
〒350-0158 埼玉県比企郡川島町伊草三三四一
TEL 〇四九-二九七-三六二八
FAX 〇四九-二九七-三六二八

日本大学通信教育部校友会 幹事
山本良吉
〒290-0011 千葉県市原市能満二〇六三
勤務先 市原田園ホーム(株)
TEL 〇四三六-二五二-二二三一
FAX 〇四三六-二四二-二五二一

日本大学通信教育部校友会 山形県支部
顧問 小笠原 毅
支部長 大塚 勝衛
副支部長 井上 孝太
副支部長 松木 孝雄
副支部長 佐藤 武好
副支部長 三柏 憲生

日本大学通信教育部校友会 山口県支部顧問
村田義和
〒747-0341 山口県山口市徳地引谷七九九
TEL 〇八三-五一一-二九三二
FAX 〇八三-五一一-二九三二
携帯 〇九〇-一三三-一〇五五四